厚生労働大臣が定める事項等について　　令和８年１１月１日

１．入院基本料に関する事項

①当院は、厚生労働大臣が定める基準によって入院医療の届出をおこなっている保険医療機関であり、ＤＰＣ対象病院です。入院患者さんのご負担による付添看護は認められていません。

※DPC 係数 1.5713

（内訳　機能評価係数Ⅰ　0.3765
　　機能評価係数Ⅱ　0.1047
　　基礎係数　1.0583
　　救急補正係数　0.0318

②入院基本料に関し、以下のとおり施設基準の届出をしています。

対象病棟	病棟等	届出をしている施設基準名
一般病棟	第５病棟 第６病棟 第７病棟 第８病棟 第９病棟 第１１病棟	急性期病院Ｂ一般入院料
		２５対１急性期看護補助体制加算 (看護補助者５割以上)
		夜間１００対１急性期看護補助体制加算
		夜間看護体制加算
		看護補助体制充実加算１
		看護職員夜間１６対１配置加算１
		看護・多職種協働加算２
	第５病棟 ※１５歳未満の小児患者さん	小児入院医療管理料４
	第１０病棟	地域包括ケア病棟入院料２
		看護職員配置加算
		看護補助・患者ケア体制充実加算３
結核病棟	第 11 病棟の一部	１０対１入院基本料
精神病棟	神経精神科病棟	１３対１入院基本料
		看護補助加算２
		看護補助体制充実加算２

③看護職員等の配置については以下のとおりです。

病棟名	勤務看護職員数	看護要員１人当たりの平均受持ち患者数		看護補助者数
	１日あたり	８時 30 分～17 時 00 分	16 時 30 分～９時 00 分	１日あたり
第５病棟	11 人以上	23 人以内	５人以内	
第６病棟	14 人以上	４人以内	11 人以内	３人以上
第７病棟	19 人以上	４人以内	15 人以内	３人以上
第８病棟	17 人以上	４人以内	13 人以内	４人以上
第９病棟	18 人以上	４人以内	14 人以内	３人以上
第１０病棟	10 人以上	10 人以内	14 人以内	４人以上
第１１病棟	15 人以上	４人以内	12 人以内	３人以上
神経精神科病棟	７人以上	24 人以内	８人以内	0.4 人以上

２．入院中の食事について

当院では、管理栄養士によって管理された食事を適時・適温で提供しており、夕食は午後６時以降にお出ししています。

また、医師、看護職員、管理栄養士が共同して入院患者さんの栄養状態を把握し、特別な栄養管理が必要な場合は栄養管理計画を作成しています。一般病棟、神経精神科病棟では、ディルームで食事ができるようになっています。病状の安定した患者さんはご利用できます。

入院中の食費については、以下のとおりです。

７０歳未満のかた	７０歳以上のから	標準負担額（１食あたり）	
下記のいずれにも該当しない方		５５０円	
小児慢性特定疾病児童等または指定難病患者		３３０円	
低所得者 （住民税非課税）	低所得者Ⅱ	90 日まで	２７０円
		91 日目以降	２２０円
	低所得者Ⅰ （老齢福祉年金受給権者）	１３０円	

３．入院診療計画及び院内感染防止対策、褥瘡対策、医療安全対策について

①入院の際に、医師をはじめとする関係職員が共同で患者さんに関する診療計画を策定し、文書を交付のうえ説明をしています。

②院内感染の状況を監視しており、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）等の院内感染防止対策として、建物出入口や病棟入口などの院内各所に速乾式手洗消毒液を設置しています。

③医療安全推進室を設置し、院内各部門からインシデント報告を収集・分析して改善に努めています。

④入院患者さんの褥瘡リスクをチェックし、必要に応じて褥瘡回診をおこなうなどの管理をしています。

４．その他施設基準に関する事項

①手術の通則５、および６に掲げる手術の当院における年間症例数および大腿骨近位部骨折後４８時間以内に手術を実施した年間症例数は、以下のとおりです。

※令和７年１月～１２月分

１、区分１に分類される手術

ア	頭蓋内腫瘤摘出術等	３ 例
イ	黄斑下手術等	０ 例
ウ	鼓室形成手術等	０ 例
エ	肺悪性腫瘍手術等	６８ 例
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術、肺静脈隔離術	０ 例

２、区分２に分類される手術

ア	靭帯断裂形成手術等	１ 例
イ	水頭症手術等	４ 例
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	０ 例
エ	尿道形成手術等	４ 例
オ	角膜移植術	０ 例
カ	肝切除術等	１０ 例
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	５ 例

３、区分３に分類される手術

ア	上顎骨形成術等	０ 例
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	１ 例
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	１ 例
エ	母指化手術等	０ 例
オ	内反足手術等	０ 例
カ	食道切除再建術等	０ 例
キ	同種腎移植術等	０ 例

４、区分４に分類される手術　　２３４ 例

５、その他の手術

ア	人工関節置換術	２２ 例
イ	乳児外科施設基準対象手術	０ 例
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	５０ 例
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	０ 例
オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈血栓切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	１０１ 例

大腿骨近位部骨折後４８時間以内に実施した手術の令和７年１月～令和７年１２月における年間症例数は以下のとおりです。

大腿骨近位部骨折後４８時間以内に実施した手術	１３ 例

②当院の昨年１年間の分べん数、および医師・助産師数は次のとおりです。

※令和７年１月～１２月分

分べん数	医師数	助産師数
327 件	６名	22 名

５．入院特別室等の料金について

当院では、各病棟に入院特別室（特別病室、および個室）を用意しています。使用料金については以下のとおりとなっています。

特別室名	料金 （１日につき）	病棟名	部屋番号等
特別病室 １床	15,400 円 (税込)	第７病棟	708　（バス、トイレ、テレビ、電話、 ミニキッチン、冷蔵庫付き）
個室 ４１床	7,700 円 (税込)	第５病棟	505、510、515、516、517、518、519
		第６病棟	609、611、612、613、614、619
		第７病棟	709、717、718、719、720、721
		第８病棟	809、812、813、818、821、822
		第９病棟	909、915、919、920
		第１０病棟	1009、1013、1015、1016、1017、1018、1019
		第１１病棟	1107、1108、1109、1111、1124

６．初診料・再診時選定療養費について

当院では、他の病院、医院等からの紹介状なしに当院を直接受診した場合に、初診時選定療養費として 7,700 円(医科),5,500 円(歯科)をいただきます。また、治療により症状が安定した後も患者さんのご希望により当院を継続して受診される場合は、再診時選定療養費として 3,300 円(医科)、2,090 円(歯科)をいただきます。ただし、救急や公費負担等の患者さんはこの限りではありません。

７．入院期間が１８０日を超える入院にかかわる特別長期入院料について

一般病棟に入院される患者さんで、入院医療の必要性は低いが、患者さん側の事情により入院期間が 180 日を超える入院料については、1 日 2,706 円(税込)を実費負担していただきます。

８．明細書の発行状況について

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点か

ら、領収書の発行の際に、個別の診療報酬算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しています。
なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

９．間歇スキャン式持続血糖測定器（算定告示に掲げる療養としての使用を除く）について

当院では、間歇スキャン式持続血糖測定器を診療報酬上対象とならない患者さんが使用する場合、選定療養費として通常の診療費とは別に以下の金額を実費負担していただきます。

FreeStyle　リブレ２　センサー　　6,600 円（税込）
FreeStyle　リブレ２　リーダー　　6,600 円（税込）